

森林隊通信

(写真：甲州市内 イワカガミ)

梅雨の時期となり、蒸し暑い日が続く中、隊員のみなさまはいかがお過ごしでしょうか。森林隊では、9月まで間伐作業を中心に行っていきます。また、新たな試みとして、巣箱の製作・設置や水道水源林内の見学ツアーも実施する予定です。初心者の方も大歓迎ですので、ぜひご参加ください。

6月までの活動報告

広葉樹植栽活動を実施しました！

5月9日（木）に植栽準備作業を、5月11日（土）及び12日（日）に植栽作業を行いました。植栽準備作業では、苗木を採取してポットへ植え替え、植栽場所まで運搬しました。また、植栽作業では、事前に運搬した苗木を水源地ふれあいのみち柳沢ゾーン（山梨県甲州市）に植栽するとともに、シカ食害を防ぐためのネットを設置しました。どちらの作業後も、水源地ふれあいのみち柳沢ゾーンの見学を行いました。



苗木の植栽



ふれあいのみちの散策

柳沢ゾーンの見学では、森林の成り立ちと役割について、職員より説明を行いました。水道水源林には、人工林だけでなく広葉樹を主体とした天然林も多くあります。

参加者からは「いつもの作業と一味違う体験ができ、新鮮だった」などの声を頂きました。一連の植栽活動では、初心者からベテランまで、多くの方に参加していただきました。

4月より間伐作業を実施中です！

奥多摩町留浦字入奥地区にて、4月より間伐作業を行っています。この地区での間伐作業は、平成15年に1回目の間伐作業を行って以来、2回目の作業となります。木の成長に伴い、間伐する木も大きくなっていますが、隊員の皆さんが丁寧に作業を行っています。

写真は作業後の林内の様子です。林内が明るく地表も整然と仕上がっているのが、お分かりいただけるかと思います。



今後の活動予定

令和6年度第一回安全管理講習会について

森林隊では、森林内での作業に加えて、安全管理講習会を実施しています。

今年度第1回は、9月12日（木）に実施します。午前は、奥多摩消防署にて署員の方と山岳地域での事故対応について学び、事故発生対応訓練も行います。森林隊の活動だけでなく、登山などアウトドアの様々な場面に役立つ内容です。



止血のやりかたを学習します



動画で正しい枝打方法を確認します

午後は、森林隊事務所に戻り、10月から始まる枝打作業の注意事項に関する講習会を実施します。初心者からベテランまで参考になる内容ですので、ぜひご参加ください。

7月から9月末まで引き続き間伐を行います

(とすらあざいりおく)

① 東京都奥多摩町 留浦字入奥

活動地は標高約1,000mほどで、森林隊事務所より5～6℃程度涼しい場所です。

間伐は、伐倒方向を決める、受け口と追い口を作るなどの様々な工程があり、1本伐るにも時間がかかります。その分、伐った時の達成感はひとしおです。作業員が丁寧に教えてくれるので、初めての方でも伐り倒すことができます。



活動地の様子



試行として、以下の新たな活動を行います

② 巣箱の作成と設置作業（7月27日（土）、8月22日（木）実施）

活動内容

（AM） 森林隊事務所で、水道水源林の間伐材（製材）を切るところから手作業で巣箱を作ります。

（PM） サス沢山付近（奥多摩町）で巣箱の設置作業を行います。また、サス沢山展望台から、森林隊作業地の説明を行います。

ポイント！

森林内に巣箱を設置することで、野鳥の住み家を確保することができます。巣箱の設置により、虫を捕食する野鳥が繁殖することで、木を枯らす原因となる虫を食べてくれることが期待できます。



巣箱を利用する野鳥

③ 水道水源林の見学ツアー（黒川鶏冠山 9月実施予定）

活動内容

水道水源林を散策しながら、120年以上にわたる水道水源林の保育作業地と、山地災害を防ぐための治山施設等を見学します。

また、黒川鶏冠山（1,710m）から水源林を見渡しながら、水道水源林の概要等について説明します。



鶏冠山から見た大菩薩嶺と富士山

体調管理には十分に気を付けて！
～これからの暑い時期における活動の注意点～



梅雨が明けると、陽射しがさらに強く、蒸し暑い日が続きます。

①こまめな水分補給や小休止を心がけましょう。

⇒暑くなると判断力などが鈍ります。

こまめに休憩しながらマイペースで作業しましょう。

②体調をしっかり管理しましょう。

⇒ご自宅の出発前及び作業前に体調をしっかり確認し、不安があるときは無理せず休みましょう。また、作業中でも体調に不安があれば、指導員へ声をかけて、休んでください。